

日中学院倉石賞候補の 推薦をお願いします！

第21回日中学院倉石賞推薦要項

対 象： ○民間中国語教育の普及・向上および日中文化交流などに貢献した
個人・団体

○中国語の教育、研究、翻訳などに関する業績・著書・論文
(在日本、中国を問いません)

提出書類： 日中学院倉石賞推薦書（裏面）

一次審査の結果により更に詳しい資料を提出していただきます。

募集締切： 2018年8月20日（月）

〒112-0004 文京区後楽1-5-3 日中学院倉石賞係まで

(問い合わせ 電話：03-3814-3591 / e-mail:info@rizhong.org)

発 表： 2018年9月中旬

授賞式： 2018年11月下旬(予定) 受賞者には賞状と賞金が授与されます。

倉石賞とは

日中学院の創始者、倉石武四郎先生が日中友好協会主催の中国語講習会の会長に就任されたのが1950年の4月、日中友好協会から一切をまかされて日中学院の前身「倉石中国語講習会』を創設されたのが1951年です。

以後1972年の国交回復までの21年余はまさに苦難、苦闘の時代でした。その苦難の中にあっても未来への展望をかけて今日の日中学院への基礎づくりのみならず、全国に日中友好を目的とする人材育成のための基礎づくりに、着々と準備をすすめておいででした。

倉石先生を病魔が襲ったのは、国交正常化の1年半前のことでした。病魔と闘われながらも、日中学院の独立へ懸命な努力を重ねられました。しかし、病状は日一日と重くなり1975年11月14日、日中学院の、又、中国語教育界の今日の隆盛をみられることなく逝去されました。

倉石先生のまかれた種子は、今着実に花を咲かせ、実を結んでおります。倉石先生の没後、ご遺族より計850万円のご寄付をいただき、日中学院の運営資金として貯えさせていただきました。その後の学院財政は安定期を迎え、幸いそのご寄付を使わせていただくような危機を迎えることなく今日に至っています。

1989年4月の創立38周年、倉石先生没後15周年を記念して、日中学院教職員会議は、この資金に利息や学院から資金を毎年若干加え「倉石武四郎先生記念基金」を設けることを決定しました。

この決定に基づき、1989年の第1回に始まり、今日まで30の個人、団体への授賞と本学院学生への奨学金支給を行っています。

過去の受賞者一覧（敬称略）

- | | |
|------------|---|
| 1989年（第1回） | ○「中国図書館図書分類法」翻訳・出版 近野チウ、毛利シン
○「北京的西瓜」実在の主人公 五十嵐勝・五十嵐フミ |
| 1990年（第2回） | ○「内山書店」 故内山嘉吉・内山松藻 |
| 1991年（第3回） | ○「思源寮」 管野俊作
○多摩中国語講習会 小寺修 |
| 1992年（第4回） | ○中国語教育史研究 六角恒広
○世田谷日中学院 片岡公正 |
| 1993年（第5回） | ○全国高等学校中国語教育研究会
○「季刊・中国現代小説」刊行会 |
| 1994年（第6回） | ○話劇人社 |

- 1995年(第7回) ○731部隊展実行委員会
○現代中国映画上映会
- 1996年(第8回) ○中国語友の会
○日中芸術研究会
- 1997年 (時期調整のため、募集行なわず。)
- 1998年(第9回) ○中国帰国者の会
- 1999年(第10回) ○映画「侵略」上映委員会
○日本シャンチー協会
- 2000年(第11回) ○長谷川良一
○中国山地教育を支援する会
- 2001年(第12回) ○古屋昭弘
○高野悦子と岩波ホール
- 2002年(第13回) 該当者なし
- 2003年(第14回) ○いばらき中国語を学ぶ会と井坂孝雄
○日中文化交流協会 白土吾夫
- 2004年(第15回) ○現代中国語講座
○静岡中国語講座
- 2005年(第16回) ○奥水優
- 2006年 (時期調整のため、募集行なわず。)
- 2007年(第17回) ○長谷川清司
- 2008年(第18回) ○段躍中
- 2016年(第19回) ○公益財団法人 国際文化フォーラム
- 2017年(第20回) ○日中文化市民サークル‘わんりい’

以上

倉石武四郎先生略歴

1897. 9. 21	新潟県高田に生まれる	1951. 4	倉石中国語講習会を創設
1924. 4	私立大谷大学助教授	1954. 7	(財)善隣学生会館理事に就任
1939. 4	京都帝国大学教授	1958. 5	東京大学名誉教授
1940. 4	東京帝国大学教授	1964. 4	日中学院創立
1946. 10	中国語学研究会会長	1975. 11. 14	永眠

日中学院倉石賞推薦書

.....年.....月.....日.....

◎受賞候補として推薦する団体または個人名

氏 名:

住 所:

TEL/FAX:

e-mail:

◎推薦理由 ※別紙での提出も可

◎活動の概略

推薦者氏名:

住 所:

TEL/FAX:

e-mail: